

## ようこそともしび福祉会へ！ 4月1日入社式



令和4年度ともしび福祉会入社式が4月1日に執り行われ、ともしび保育園、飛鳥グループホーム、特養ともしび、福島ともしび苑に新規入職者が加わりました(^^)ともしび福祉会の職員として、先輩職員と共に地域の福祉増進に努めます。



新入職員代表謝辞  
ともしび保育園 山内茜さん



辞令交付を前に気が引き締まります(´\_`)

### 花見団子



### 春を感じる手作りおやつを召し上がっていただきました！ @特養ともしび

穏やかな春の日、特養ともしびでは春らしいおやつを手作りしてご利用者に召し上がっていただきました！丁寧に手作りしたおやつは優しいお味で、大変喜んでいただきました(^^)

#### よもぎ蒸しパン



#### あんみつ



#### いちごパフェ



### 桜ゼリー



## 職員インタビューコーナー

### 介護士になろうと思ったきっかけ

小中学生の時に自宅で祖母を介護した経験があります。祖母は亡くなったのですが、その頃の自分は思春期だったこともあり、優しく関わっていなかったな…と悔いる気持ちが残っており、そこから「お年寄りに携わりたい」という想いが強くなりました。高齢者の方は、戦争体験だったり、当時の慣習により現在からは想像もできないようなご苦労や我慢を重ねてこられたと思います。そのようなご経験が多かった人生において、亡くなられる前は穏やかに、笑顔になっていただけのように、という気持ちからはじまり、現在に至ります。

### 経験からの学び、気づき

まだ経験が浅かったころ、夜勤中に不穏になられているご利用者さんの対応に苦慮したことがありました。当時はご利用者さんから発せられる容赦のない言葉が涙が出るほど辛く、うまく受け流せなくて「辞めたい」と思ったこともあります。その時、抱え込まずに周囲の職員に相談して意見や知恵をもらえたこと、試行錯誤を繰り返すことで乗り越えてきた部分もありますし、私自身、段々と経験を積んでいくうちに「全てを受け止めなくてもいい時もある」、とわかってきました。これまでは、不穏になっておられるご利用者さんに「納得してもらおう」と懸命になっていたのですが、少し時間を置いたり、タイミングをみて甘いものをお出ししよう、といった機転を利かせることが自然とできるようになっていきました。

### 先輩職員の教育係を経験して

相手に共感する部分と、きっちり指導する部分とのバランスを保つことが難しいところです。指導しすぎると、本来持っている良さが引き出せないですし、共感ばかりしていると関係性が馴れ合いになってきてしまいますのでそこは意識して関わっています。私がこれまで教育担当した職員数名は今も在職し、現場で力を出してくれています(\*^^\*)

### ワークライフバランス

子どもが小さいと、どうしても急な発熱や、保育園が休園になると出勤できなくなるということもあり、カバーに入ってください職員に負担をかけてしまって申し訳ないという気持ちを抱えています。つわりでしんどかった時は身体介助を変わってもらうなど、配慮していただけていました。また、復職後は退勤時間になるとすぐにあがれるように声を掛けていただけています。長期休暇で保育園が休園になってしまう時は連休を取らせていただくこともあり、様々な配慮に感謝しています。おかげ様で公私のバランスが取りやすく、長く働きやすい職場だと感じています。

### 休日の過ごし方、気分転換

休日は子どもと過ごしています。自分だけの時間として、子どもが寝たあとに、動画配信でドラマを見て楽しんでいます(^^)



高槻ともしび苑 介護職員 中村芽以さん

### 未来の自分

近い将来、生活相談員として次なるステージで経験を積んでいきたいと思っています。第2子出産後、育児休業取得中に一旦中断していた勉強を再開し、社会福祉士の試験に合格しました。10年間介護の現場で様々な経験をし、今はショートステイに所属してご家族の方やケアマネと交流する機会を得ています。今後のキャリア形成に向けて日々の業務から吸収、習得し、次のステージへの繋げ方を模索しているところです。